

平成29年第3回幸手市議会定例会 市政に対する一般質問通告書（通告順）

発言 順位	議席 番号	氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	3	小 林 啓 子	<p>1 1歳6か月児健康診査に社会性発達評価「視線計測装置」導入について</p> <p>2 徘徊高齢者の早期発見対策について</p>	<p>(1) 幸手市における1歳6か月児健康診査項目を伺う。</p> <p>(2) 発達障害についての検査はどのように行われているのかを伺う。</p> <p>(3) 幸手市において発達障害と診断された乳幼児は過去5年、何人いるのかを伺う。</p> <p>(4) 乳幼児、保護者に対してどのような指導をしているのかを伺う。</p> <p>(5) 発達障害については早期発見するということが大事である。その一つとして社会性発達評価の「視線計測装置」を導入してはどうかを伺う。</p> <p>厚生労働省によると、認知症徘徊者の行方不明防止や早期発見へ、何らかの対策を講じている自治体は、2016年4月時点で全国1355市町村に上がる。これは全自治体の約8割に当たり、各地で工夫を凝らした取り組みが広がっている。</p> <p>(1) 幸手市では過去3年、徘徊高齢者は何人いるのかを伺う。</p> <p>(2) 主に発見された場所、時間帯、発見者等について伺う。</p> <p>(3) 幸手市においては、徘徊高齢者の早期発見対策については、どのような事業を行っているのかを伺う。</p>

			3 プログラミング教育について	<p>(4) 各自治体の中には、スマートフォン等を使用してQRコードを使った身元確認ができる事業を行っている。幸手市としても取り入れてはどうかを伺う。</p> <p>2020年度から小学校でプログラミング教育が必修化になる。</p> <p>(1) 現在中学校では、どのようなプログラミング教育の授業が行われているのかを伺う。</p> <p>(2) 幸手市における小学校のプログラミング教育に向けての進捗状況を伺う。</p> <p>(3) プログラミング教育で、どのような力が身に付くのかを教育長に伺う。</p>
2	5	本田 謡子	1 道徳教育の充実について	<p>(1) 道徳の教科化に向け、市はこれまでにどのように取り組んできたのかを伺う。</p> <p>(2) 児童生徒の道徳についての育成は、学校教育はもちろん、家庭・地域とともに行う必要があると思うが、今後の計画について伺う。</p>
			2 学力向上の取組みについて	<p>(1) 学力向上には、落ち着いた学校生活が不可欠と考えられる。そこで、近年の児童生徒の問題行動等はどのようになっているのか、近年の推移と現況を伺う。</p> <p>(2) 学力向上には、食育をはじめ児童生徒の健やかな体力が不可欠と考えられる。近年の児童生徒の体力の状況の推移について伺う。</p>

			<p>3 水害から守る防災対策について</p>	<p>(3) 全国学力・学習状況調査があるのに、埼玉県の学力・学習状況調査はどのように行われているのか、その趣旨は何か。市の状況と、市の学力向上策として取り組んだことについて伺う。</p> <p>(1) 市ホームページの冠水情報掲載について、実施後から現在までの状況を伺う。</p> <p>(2) 土のうの使用状況と、土のうに対する市の考えを伺う。</p> <p>(3) 洪水ハザードマップと内水ハザードマップの目的と現状を伺う。</p> <p>(4) 水害から市民を守るための市の行動計画を、時系列に伺う。</p> <p>(5) 防災における「自助」「共助」「公助」に対する市の考えと市の役割を伺う。</p>
3	1 2	青 木 章	<p>1 小中学校のエアコン設置について</p> <p>2 幸手市さくらマラソンについて</p>	<p>(1) 運用状況について伺う。</p> <p>(2) 児童・生徒の反応について伺う。</p> <p>(3) ガス代等ランニングコストについて伺う。</p> <p>(1) 参加者の推移について伺う。</p> <p>(2) 年代別参加者の数について伺う。</p> <p>(3) 参加料と参加記念品について伺う。</p>

			3 幸手中央地区産業団地について	<p>(4) 問題点の有無について伺う。</p> <p>(1) 企業の進出、稼動状況について伺う。</p> <p>(2) 雇用人数と新規雇用人数について伺う。</p> <p>(3) 幸手市民の雇用人数と補助金について伺う。</p> <p>(4) ふるさとハローワークとの連携と実績について伺う。</p>
4	8	木村治夫	1 総合治水対策の推進について	<p>(1) 7月4日、台風3号通過にともなう、被害状況について伺う。</p> <p>(2) (1) の排水対策対応状況について伺う。</p> <p>(3) 内水被害を排除するための実施対策について伺う。</p> <p>(4) 雨水が溜まる常習場所の調査状況について伺う。</p> <p>(5) (4) の改善・修繕等実施状況について伺う。</p> <p>(6) 3月定例会にて埼玉県知事に提出した、意見書案第1号について県からの回答、また対応策について協議されたのか伺う。</p> <p>(7) 緊急時の用水路への排水についての協議内容について伺う。</p>
5	9	小林順一	1 若者の街づくり提案について	<p>(1) 毎年実施されている子ども議会から、どのような成果が得られたのか主だった成果を伺う。</p>

			2 若年層の定住化について	<p>(2) 幸手市では子ども議会は小学生が対象だが、今後、中学生も実施することを提案するが所見を伺う。</p> <p>(3) 若者の市民活動への参加を推進するため、街づくりに関するアイデアを出したグループに市が補助金を出すことを提案するが所見を伺う。</p> <p>(1) 平成27年3月議会一般質問で若年層の定住化について質問をし、少子高齢化の現状を伺ったがその後の変化を伺う。</p> <p>(2) 幸手市として若年層の定住化に対する施策を新たに実施した後の変化を伺う。</p> <p>(3) 幸手団地を若者の住まいに提供することを提案したが、その後都市再生機構との協議が行われたのか伺う。</p>
6	7	宮 杉 勝 男	1 デマンド交通の成果について	<p>(1) 平成28年度の利用人数を伺う。</p> <p>(2) 平成28年度の売上を伺う。</p> <p>(3) 循環バスとの比較値（人数、収入、経費）を伺う。</p> <p>(4) 意見や要望の内容を伺う。</p> <p>(5) 意見や要望への対応を伺う。</p> <p>(6) 今後、増車の予定はあるか伺う。</p>

			2 商店街の活性化について	<p>(7) 今後、料金改定の予定はあるか伺う。</p> <p>(1) 過去に行政が取り組んだ内容を伺う。</p> <p>(2) 現在行政が取り組んでいる内容を伺う。</p> <p>(3) レンタル自転車の進捗状況を伺う。</p> <p>(4) 今後の展望を伺う。</p>
7	4	小河原浩和	1 3回目の成人式とその後の市の受け入れ態勢について	<p>(1) 3回目の成人式について、現在の進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 3回目の成人式をきっかけに地域に貢献したいと思う人はたくさんいると思う。しかし、どのようなことで貢献するかは人それぞれである。</p> <p>そこで、この世代を対象に現在幸手市で行っているさまざまな講習会や勉強会、コミュニケーション講座、ボランティア活動、各種資格講習などを伺う。</p> <p>(3) 今後、そうした地域貢献をしたい人たちの為に、必要なこととはどのようなものと考えているか伺う。</p>
8	6	松田雅代	1 埼玉県学力向上パワーアップ事業と市の取り組みについて	<p>(1) 埼玉県教育局『「チーム埼玉」学力向上パワーアップ事業』の内容を伺う。</p> <p>(2) 「学習支援カルテ」「学習支援カルテ作成支援プログラム」の内容を伺う。</p>

			<p>2 定住促進、住宅・雇用・活性化対策について</p>	<p>(3) 市の取り組み状況を伺う。</p> <p>(1) 市の社会動態人口増減数（①年齢区分別②20歳～34歳男女③25歳～34歳女性）及び中心市街地の人口の平成25年度比と、合計特殊出生率、3世代ファミリーの定住支援、婚活交流イベントのカップル成立数、マリッジサポーター養成状況、若者を対象にした講座開催について、実績若しくは成果を伺う。</p> <p>(2) 圏央道産業団地で進出企業の操業が始まっている。求人・求職は増えているか。</p> <p>(3) 幸手駅西口土地区画整理事業で今後、一部区域の用途地域指定の変更が予定されているが、基本的な考え方、今後のスケジュールを伺う。</p> <p>(4) 幸手都市計画は概ね20年後の都市の姿を展望した上で、その実現のための方針を定めており、その中で、幸手駅周辺は、商業施設、公共施設、医療・福祉・子育て支援施設など多様な都市機能を集積し、まちの顔となる拠点を形成することが基本理念として謳われている。今後、どのように進めていくのか。また、駅舎整備に合わせて保育ステーションの開設を提案していたが、その後の検討状況を伺う。</p> <p>(5) 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に定められたとしてシティーセールス推進方針の策定の進捗状況と、8月30日に移住・定住交流センター（東京）で開催した「第1回幸手市魅力発信セミナー」の実施状況を伺う。</p>
--	--	--	-------------------------------	--

			<p>3 空き家対策について</p> <p>4 内水被害改善対策について</p> <p>5 第6次総合振興計画策定事業の進捗について</p>	<p>(1) 市内の空き家件数、所有者不明の空き家の状況を伺う。</p> <p>(2) 空き家バンクの設置状況、空き家等の活用の実績を伺う。</p> <p>(3) 市の課題、今後の対応を伺う。</p> <p>(1) 7月4、5日の台風3号では市内道路7か所が通行止めとなった。このほか、市が確認した冠水・浸水被害地域と被害状況を伺う。</p> <p>(2) 内水常習地に住まう住民の方からは、せめて主要幹線排水路の浚渫を進めてほしいという要望がある。市が管理する排水機場及び仮設ポンプ（倉松川及び大中落悪水路流域）の設置場所に流入する内水の流入経路と主要水路の浚渫施工の履歴、今後の対応を伺う。</p> <p>(3) 中落悪水路の管理状況と整備計画を伺う。</p> <p>(4) 昨年から『雨水対策整備事業』が重点プロジェクト事業に位置付けられた。資金計画で予定されていた今年度1000万円の支出が事業化されていない。その理由を伺う。</p> <p>(5) 今後の内水改善対策の推進、予算配分の考え方を伺う。</p> <p>(1) 策定期間2か年の策定業務の委託内容とスケジュール、進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 第5次総合振興計画後期基本計画の中間検証と達成状況を伺う。</p> <p>(3) 行政評価の導入予定を伺う。</p>
--	--	--	--	---

			<p>6 緑地を活用した幸手市の魅力アップ構想について</p>	<p>(4) 策定に際し、まずは『5万人アンケート(回答可能な年齢以上の市民全員を対象とする)』を行うことを提案するが、市の考えを伺う。</p> <p>(1) 宇和田公園の成り立ち、現在の利用状況を伺う。</p> <p>(2) 県営権現堂公園から上吉羽・下吉羽公園、中川を結ぶ散策路は、幸手市の最北を東西につなぐシンボリックな緑地帯で、その中継点にある宇和田公園は市民から幸手八景の1つに数えられる公園である。総合公園や宇和田公園を核として、その周辺をさらに潤い、憩い、集い、文化、農の緑を楽しむ公共空間としてブラッシュアップして、幸手市の魅力創造につなげることを構想するべきではないかと考えるが市の考えを伺う。</p>
9	10	中村孝子	<p>1 幸手を表現する映像の作製について</p> <p>2 幸手音頭・市民歌「しあわせ風景」等、市を象徴する歌について</p> <p>3 市制施行30年とこれからの市制30年について</p>	<p>(1) 作製に当たっての市の基本的な考え方。</p> <p>(2) 現在どのように進んでいるのか伺う。</p> <p>(1) 作製された経緯。</p> <p>(2) 市民への浸透度。</p> <p>(3) 市長はこれ等の価値をどうとらえているか。</p> <p>(4) 製作費用は分かれば伺う。</p> <p>(1) 記念事業の総括。</p>

				<p>(2) 当事業の趣旨に、市の魅力を再認識し、市民に愛される「幸手市」を創り上げるため、とあるが、再認識された市の魅力とは何か。市民に愛される幸手市はどのようなまちか市長に伺う。</p> <p>(3) これまでの30年を総括。</p> <p>(4) 次の30年に向けた市政について市長に伺う。</p> <p>① 30年後どんな幸手を作るのか、又、どのような街になっていると思うか。</p> <p>② 人口減少をどうとらえるか。</p> <p>③ それに合わせたまちづくり、農・商業、住環境をどうするか。</p> <p>④ 市庁舎問題と職員の育成。</p>
10	15	大平泰二	<p>1 公文書管理と説明責任について</p> <p>2 中島用悪水路土地改良区の補助金2重申請について</p>	<p>(1) 公文書とは何か、市の認識を伺う。</p> <p>(2) 解読不可能や誤記のある公文書の説明責任。</p> <p>(3) 設備関係の図書や治水対策資料の扱い。</p> <p>(4) 補助事業事務審査の有無と補助金額の根拠について。</p> <p>(1) 県土地改良事業団体連合会から補助金を受けた補助事業を中島用悪水路土地改良区の「単独事業」にして市に補助金の申請をしている問題について、市の対応を伺う。</p>

			<p>3 治水対策</p> <p>4 市長が自ら身の潔白を証明出来ない6月議会の答弁について</p>	<p>(2) 事業名を書きかえた疑いのある公文書偽造について。</p> <p>(3) 事業報告に業者の領収書及び振り込み用紙が添付されていない問題。</p> <p>(4) 中島用悪水路土地改良区決算書の監査報告（市）を求める。</p> <p>(1) 中5丁目周辺やワンワン公園付近の水害対策の具体的対応と進捗状況と予算化について。</p> <p>(2) 大中落し左岸側の水害対策（接続水路側壁の嵩上げ）と東武線を潜り横断する排水路の逆流防止を含む整備について。</p> <p>(3) 北側用水路から大中落しまでの用水路の整備について。</p> <p>(1) 議会開会中の平成25年9月16日～18日の間「東南アジア（タイのバンコク）に行っていた」とする問題の説明責任について。</p> <p>(2) 情報公開請求による公文書ではこの期間、市長車を使用していないし、市長の予定表も常任委員会出席となっているが、6月議会では「所在不明」としている。 議会の招集責任者が、議会に断りもなく、「不在」となることは認められない。パスポートを処分したのであれば、出入管法第60条で、本人の出入国記録の開示請求ができる。市長の身の潔白をと求めているが、なぜ自ら潔白を証明しないのか。しないと虚偽答弁になるがその責任を問う。</p>
--	--	--	--	--

				(3) 平成29年6月27日から7月1日までの市長の行動と連絡の可否について。
1 1	1 4	武 藤 壽 男	1 惣新田菅島地内の開発問題について	(1) 工事も進捗されているが、今回の一連の開発について市の見解を伺う。 (2) 開発の基となった農用地域からの除外申出書の宛先である市長名の誤りを、誰も気づかなかつたとする理由として、申出書の申出内容、申出者、代理人の記載されているものを、原本として保管し、その他の部分の書類を複写して使用し処理したために誤記に気づくことがなかつた。と言われているが極めて不自然であり、誠意の見られない質問を侮辱した答弁であると思うが所見を伺う。 (3) 何故ならば、申出の内容、申出人、代理人が記載されている一面を除いて、何の目的で何の申請かわからない、また、市のすべての申請申出事務は常にそのような事務手続きで行われていないのではないか、率直に事実関係を明らかにし、責任を明確にすることが公金で行われている市の行政事務の在り方だと思うが伺う。 (4) 除外申出書の理由書を読まれたのか、一定の合理性があると言われているが、6mの幅員では交互通行では危険であり、出入口を変更したいとの事が主たる理由と読めるが、何故それが有効幅員5.5mの市道2-15線の改良計画もないままに変更する事に合理性があるのか伺う。

			<p>2 市長の職務責任と職員の責任、国内不在時の緊急事態に対する危機対応について</p>	<p>(5) 地元住民からは、既に申し上げている通り交通安全対策を求める声があることは、ご承知のことと思うが、事業者の理由は一定の合理性があるとしながら、住民の声には合理性がないということか伺う。</p> <p>(6) 軌跡図と建物の配置が大きな違いがあると思うが、多少の差異はやむを得ないと言われているが、そのつど市に報告はされているのか、市民の届出にも多少の差異を認めると言うことか伺う。</p> <p>(7) 水路占用は、申請書に占用場所も明記されず、添付された図面もあきらかにされておらず一定の合理性があるとはどう言うことか、また、法定外公共物の水路でないと考えてるが、伺う。</p> <p>(8) 市の誤記には、責任が明らかにされず、一定の合理性で市民に説明できるか、また、今後の市税申告など一定の合理性があれば多少の差異は許されるのか伺う。</p> <p>(1) 市長の職務責任について伺う。</p> <p>(2) 職員の責任はあるのか、また、責任を問われることはないのか伺う。</p> <p>(3) 国内不在時の緊急事態に対する対応について伺う。</p> <p>(4) 平成27年（パスポート更新）以降、国外の行先と何回確認されているか伺う。</p>
--	--	--	---	--